占地

森の中で静かに
ひっそりと並ぶ白帽子
木の影見えないところで
人の手を拒み生きている

雨のしずくを帽子に受けて
土の温もりも受けて
群れて寄り添うまるで小さな
踊り出す舞踏会

けれど幻　ホンシメジ
森の中だけで響く
その姿　その香り記憶に残る
風が吹いてふわりと揺れて
木漏れ日の中で顔出す
その形　その色忘れられないよね

今日も何気なく静かに
店に並ぶ茶色帽子
倒木に宿り育てられて
人の手を借りて生きている

綺麗なところで帽子も光って
大事に育てられて
群れて寄り添うまるで小さな
劇場の中のコンサート

けれど脇役　ブナシメジ
いつも誰かの陰に隠れ
その姿　その香り慎ましくて
心を満たす控えめだけど
いつも優しく顔をだす
その形　その色飾り気もないよね